



練馬区立開進第一中学校

開進一中だより

平成30年度 第11号 平成31年3月15日発行

あこが けいあい
憧れ、尊敬そして敬愛

校長 古山真樹

3月8日金曜日に本校三大行事の最後となる合唱コンクールが開催されました。この行事のすばらしさは生徒全員が舞台上に立ち、一人一人が主役となるところです。誰もが緊張した面持ちながらも真剣に心のもった歌声を響かせてくれました。講評でも述べましたが、1年生は例年以上に安定した素晴らしい合唱でした。2年生はそれぞれの曲の特徴をつかんで表現力に満ちた歌声でした。そして3年生は、きりと引き締まった姿、男子の地の底から響いてくるような頼もしい響き、女子の天から降り注ぐような澄んだ歌声は、大きな感動を与えてくれました。そして何よりもその気迫に1・2年生は圧倒され、惹き付けられ、まさに会場が一体となりました。3年生は最上級生としての誇りをもって、同時に卒業した先輩たちに追いつき追い越そうとする心が伝わってきました。これが伝統のすばらしさなのだと思えて痛感させられました。まさに敬愛の念を感じました。

「敬愛」とは、尊敬や感謝、親愛の気持ちを言います。1年生から3年生までが日頃ともに生活する中で、生徒会活動や学校行事で3年生がお手本、模範となって上級生が下級生を導いていくなかで、憧れ、尊敬そして敬愛の心が生まれます。これが中学校のよいところです。上級生の立派な姿を見て下級生が育っていきます。この精神が受け継がれていくところが開一中のすばらしさです。そして、その集大成が卒業式になります。卒業式は3年生が主役です。1・2年生は支える役に回りますが、中学校で最も大切な儀式です。

日本では古来より、敬愛の気持ちを伝えるのには一定の形が求められます。それが卒業式での動作、態度といった礼儀作法になります。形を整えるということが日本の伝統的な文化の一つです。そして、開一中の卒業式には、幾多の先輩たちの愛着と誇りが込められてきました。今年も卒業生、在校生が心一つにしてその伝統をしっかりと受け継ぎ、すばらしい卒業式をみんなで作ってあげましょう。

今月の一句

うめいちりん 梅一輪いちりんほどのあたたかさ 服部嵐雪

梅はまだ寒さ真ただ中の時期に花を咲かせます。周囲はまだ冬枯れた荒涼とした光景の中に、ポッと白や赤の花を可憐に咲かせ、寒さに耐える人々の心に光を与えます。もう少しで春が来るぞと勇気を与えてくれます。そんな梅の花は既に万葉集にも多く詠まれ、古来から親しまれています。

さて、この俳句は松尾芭蕉の高弟、服部嵐雪の作ですから江戸時代の作品です。たいへんわかりやすい俳句で、平明な中に心に明かりがともしめるような心の温かさをしみじみと感じられる俳句です。解釈は二とおり考えられます。一つは「梅が一輪咲き、それを見るとわずかではあるが一輪ぐらいの暖かさを感じる」と捉えるもの。もう一つは「梅の花が一輪、更にもう一輪とだんだん咲くにつれて少しずつ暖かくなっていく」と捉えたもの。つまり一輪咲いた暖かさか、一輪咲くごとに次第に暖かくなっていくという継続性を感じるかは読者の感覚でどちらでも良いでしょう。いずれにしても梅の一輪に春の訪れ、暖かさを感じる気持ちが心も温かくしてくれる俳句ですね。

さて、今年一年は俳句をお届けしましたが、いかがだったでしょうか。少しでも君たちの心に日本の伝統文化である俳句に親しむ感覚が湧いてくれればと願って続けてきました。ご愛読ありがとうございました。

優良卒業生表彰

3年 仲井 翔琉

3年 鈴木 葵

技術や家庭科、実験や実習に熱心で、積極的に創意工夫している者で、卒業後の進路に目的をもって意欲的に取り組んでいる生徒に対して、東京都産業教育振興会より男女各1名に贈られるものです。

体育優良生徒表彰

3年 安藤 佑晟

3年 村田 玲美

体育・スポーツ活動に秀でた技術を有し、学習態度がよく、成績が優秀であり、他の生徒の模範となる生徒に対して公益財団法人東京都体育協会より男女各1名に贈られるものです。

薬物乱用防止ポスター入賞者

会長賞 3年 黒岩 南帆

佳作 1年 西垣 美佑



第72回卒業生の同窓会入会式

3月14日(木) 11時50分より、同窓会入会式を本校格技室で行いました。入会式には、同窓会会長の沖山様、幹事長の小田原様にお越しいただきました。会長の沖山様からは、卒業生に向けて「少年よ大志を抱け」の名言をもとに卒業後の人生や生き方について熱く語っていただきました。卒業生も大先輩にあたる沖山様のお話をとても熱心に聴いていました。

卒業生のみなさん、これからは卒業生の立場から開進一中を支えてください。よろしくお祈りします。

◆第72回卒業生 同窓会幹事

白井 鼓太郎 高橋 美羽

3月13日(水)、卒業式前の最後の学年行事、「3年生百人一首大会」 札を取る表情は真剣そのもの・・・

◆クラス優勝「5組」

◆チーム優勝「讃岐チーム」(5組:岡本・岡田ペア)

◆個人優勝「1組:中内紫苑」準優勝「2組:有馬弘一郎」

公立学校美術展出品者

美術科		
学年	氏名	出品作品
3年	横田 優季	球体ポップアップカード
3年	宮田 好樹	球体ポップアップカード
3年	新明 翠	球体ポップアップカード
3年	野澤 茉莉花	球体ポップアップカード
3年	鈴木 葵	球体ポップアップカード
3年	仲井 翔琉	球体ポップアップカード
2年	新井 瑠夏	針金立体
2年	久保 斐喜	針金立体
2年	笠継 莉愛	針金立体
2年	村上 杏美	レタリング
1年	工藤 心海	平面構成
技術科		
2年	中橋 愛菜	キャンドルライト
家庭科		
2年	我妻 胡美	ファスナーポーチ
2年	渡邊 みちる	ファスナーポーチ
国語科		
3年	三浦 梨夏	書写

